

デイリー・ジーザス・ニュース #196

イエスは弟子としての重要な問題について語る

イエスはたとえ話を用いて王国を説明する

ルカ13章18-21節 (繰り返しテキスト : マタイ13.31-33)

18 そこでイエスは言われた。 「神の王国はどんなものなのか。何にたとえたらよいのか。 19 それは、小さなからし種のようなものである。人がそれを取って自分の庭に蒔くと、成長して木となり、鳥がその枝にとまるようになった。」

20 イエスはまた尋ねました。 「神の王国を何にたとえたらよいでしょうか。 21 それは女性が約60ポンドの酵母を混ぜたようなものです 小麦粉を生地全体に行き渡らせるまで混ぜます。」

=====

注: 私たちは「混合テキスト」の原典福音書を次のように上付き文字で識別します: マタイ =^{MT} 、マーク=^M 、ルカ =^L 、ヨハネ =^J 、使徒行伝 =^A 。この「上付きID」は引用文の冒頭に挿入され、別の上付き文字が現れるまでその聖書書を識別します。さらに、**赤いイタリック体**はイエスの言葉を示します。旧約聖書の引用は大文字で書かれています。

コンテキストダイジェスト

位置	ユダヤのどこかのシナゴーグにて
タイムライン	10月または11月 (33、34か月目)
イエスの生涯の文脈	第六段階：イエスの後期ユダヤ教宣教
	D. イエスはユダヤで宣教し、弟子たちを訓練する
	3. イエスは弟子としての重要な問題について語る
タイトル	11. イエスはたとえ話を用いて王国を説明する

コメント :

安息日に会堂で足の不自由な女性を癒されたイエスの御業 (DJN #195) の後、ルカによるユダヤにおけるイエスの宣教活動の記述は、神の国の本質を描写した二つの短いたとえ話で終わります。これらは、イエスがガリラヤへの二度目の巡礼で語ったたとえ話をそのまま言い換えたものです。 (マタイ伝 13章31-33節)

どちらの場合も、語られた言葉は同じですが、デイリー・ジーザス・ニュースではこれらの聖句を「混ぜる」ことはしません。なぜなら、これらは明らかにイエスの宣教活動の異なる時期に、異なる人々に語られたものだからです。イエスは、ご自身の教えの核となる部分を多く繰り返しておられます。今日の朗読はその良い例です。

ディリー・ジーザス・ニュース #196

マスター種と酵母のたとえ話はどちらも、神の王国の本質に関する重要な点を示唆しています。どちらも最初は小さなですが、最終的には大きな影響力を持つようになります。マスター種はパレスチナで最も小さな種から最も大きな植物へと成長します。酵母は小さくて軽いですが、最終的にはその大きさと重さの何万倍もの小麦粉へと変化させます。マスター種と酵母の影響と成長は、当初の大きさとは全く釣り合いが取れていません。

物事の真の意義を知るには、その始まりの状態だけでは測れません。その本質を評価するには、その影響の全体像を目にするまで待たなければなりません。神の王国はまさにそれです。

イエスは死のわずか三日前に、「自身の命を」種に例え、死によって地に落ち、多くの実を結ぶことを語りました（ヨハネ12:24）。文字通り数十億人の信者がイエスの復活の命から既に生まれており、イエスの王国と統治の拡大には終わりがありません。しかし、30年間の準備期間において、イエスの生涯と宣教活動は、全く目立ったものではなかったようです。イエス自身こそ、この二つのたとえ話の真実性を示す最大の模範です。

ユダヤ人の99.9%がイエスの生涯と宣教における「時のしるし」を否定したにもかかわらず、ごく少数の人々はイエスを信じ、従いました。イエスの復活と昇天の後、この小さな集団は地球全体に広がり、最終的には世界中のあらゆる部族、言語、国家、文化集団を包含するようになりました。神の王国は、強力で止められない力によって発展していく運命にあったのです。

イエスは、ご自分の民、教会を通して、御国の将来が発展することを深く信じておられました。私たちもそうあるべきです。

応用：

何千年も生きる巨大なセコイアの木でさえ、一つの種から始まります。神は生物が細胞の増殖を通して成長するように設計されました。これは自然界における止めることのできないプロセスであり、神の王国も同様です。

小さな始まりが神の御業であるならば、それを軽視すべきではありません。神が時間をかけて、小さな細胞一つ一つに神の御国の実を結んでくださることを、私たちは辛抱強く信じなければなりません。私たちはその結果を確信しています。

明日さらに成長するために、あなたの精神生活において今日、どんな小さな一步を踏み出す必要があるでしょうか？

あなたの肉体的な生活においてですか？あなたの奉仕においてですか？

王国の成長の本質は、小さなことを始めることに対してどのように励ましを与えてくれますか。